⑩日本国特許庁(JP)

①実用新案出願公開

@ 公開実用新案公報(U)

昭63-106279

@Int.Cl.4	識別記号 庁内整理	号	◎公開 昭和	3公開 昭和63年(1988) 7		
H 04 N 5/445 7/08	Z - 6957 - A - 7060					
7/18	H-7245-		審査請求	未請求	(全2頁)	

⊗考案の名称 モニタ装置

②実 関 昭61-198212

❷出 願 昭61(1986)12月25日

考案者 衝 藤 吉 3

岩手県水沢市真城宇北野1番地 株式会社日立水沢製作所

内

⑪出 顋 人 株式会社 日立水沢製

岩手県水沢市真城字北野1番地

作所

②代理 人 弁理士武 顕次郎

外1名

勿実用新案登録請求の範囲

画面上にピデオ信号による画像に重畳して所望情報内容を表わす文字を表示するようにしたモニタ装置において、水平操作キーと、垂直操作キーと、該水平装置キーの操作毎に該文字の表示位置を該画面上水平方向に所定距離ずつ移動させかつ該文字の表示位置が該画面の表示範囲の終端にあるときには該水平操作キーが n回(但し、nは2以上の整数)操作されるまでは該文字の表示位置を固定する第1の制御手段と、該垂直操作キーの操作毎に該文字の表示位置を該画面上垂直方向に所定距離ずつ移動させかつ該文字の表示位置が該画面の表示範囲の終端にあるときには該垂直操作

キーが n 回操作されるまでは該文字の表示位置を 固定する第2の制御手段とを設け、該文字表示位 置を該画面の任意の位置に変更、設定可能に構成 したことを特徴とするモニタ装置。

図面の簡単な説明

第1図は本考案モニタ装置の一実施例を示す外観図、第2図~第7図はこの実施例の動作説明図、第8図はこの実施例における表示制御手段の一具体例を示すプロック図、第8図は第8図におけるマイクロコンピュータの動作を説明するためのフローチャートである。

1……画面、2……水平操作キー、3……垂直 操作キー、4……文字。

第1図





